平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場会社名　株式会社 電通　　上場取引所　東
コード番号　4324　URL　http://www.dentsu.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役　社長執行役員　(氏名) 石井　直
問合せ先責任者 (役職名) 広報1部部長　(氏名) 河南　周作　TEL 03-6216-8041

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	514,229	14.9	△717	―	1,450	△87.4	△3,698	―
25年3月期第1四半期	447,469	11.3	9,571	126.4	11,497	78.9	5,886	349.8

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　48,721百万円　(793.0%)　25年3月期第1四半期　5,455百万円　(78.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△14.85	―
25年3月期第1四半期	23.63	23.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,201,930	652,484	28.6
25年3月期	2,205,569	608,637	26.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　629,095百万円　25年3月期　584,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	16.00	―	16.00	32.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		16.00	―	16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,081,400	17.4	13,800	△37.6	12,700	△35.8	△2,300	―	△8.78
通期	2,283,400	17.6	58,500	0.1	58,700	△0.6	19,100	△47.4	69.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(参考)
売上総利益・・・・・・・・・・・・・・・・26年3月期第2四半期(累計) 2,660億円(63.5%)、26年3月期通期 5,718億円(65.3%)
のれん等償却前営業利益・・・26年3月期第2四半期(累計) 345億円、26年3月期通期 1,001億円
「のれん等償却前営業利益」の定義については、添付資料2ページ「連結経営成績に関する定性的情報」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	278,184,000 株	25年3月期	278,184,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	29,037,076 株	25年3月期	29,035,042 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	249,147,898 株	25年3月期1Q	249,151,552 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、【添付資料】5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結業績予想に関する定性的情報 …… 5
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 6
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 6
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 6
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 6
３．四半期連結財務諸表 …… 7
（１）四半期連結貸借対照表 …… 7
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 9
四半期連結損益計算書 …… 9
四半期連結包括利益計算書 ……10
（３）継続企業の前提に関する注記 ……11
（４）セグメント情報等 ……11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……12
（６）企業結合等関係 ……12
（７）重要な後発事象 ……13

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の世界経済は、米州は緩やかな回復基調にあるものの、欧州の債務問題、中国の経済減速不安など様々なリスクも抱えており、先行き不透明な状況が続きました。一方、日本経済は、デフレ脱却に向けた大胆な金融緩和策や経済政策を背景に、円安・株高が進行し、消費者心理や企業の景況感は改善傾向を示しました。

こうした環境下、当社グループは、平成25年３月に英国の大手広告会社Aegis Group plc（以下「イージス社」という。平成25年３月26日付でDentsu Aegis Network Ltd.に商号変更）を買収しました。イージス社を迎え入れた新しい当社グループは、世界110カ国で事業を展開する本格的なグローバル企業として、新たな一歩を踏み出しました。これに併せ、新たに2013年度を初年度とする中期経営計画「Dentsu 2017 and Beyond」を策定いたしました。新中期経営計画では、既存の広告ビジネスの枠組みを超えた新しいマーケティング・コミュニケーションを創造し、比類ない当社グループ独自の価値を提供する次世代エージェンシー・ネットワークとなるために、全世界で顧客の事業をサポートするネットワークの構築と、デジタル時代の先頭を行く統合的なソリューションの開発・提供、そして強みである日本市場においても収益性を高めていくことで、持続的成長を実現してまいります。

当第１四半期連結累計期間から、イージス社の業績を連結損益計算書に反映しております。その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は5,142億29百万円（前年同期比14.9％増）、売上総利益は1,228億82百万円（同60.7％増）となりました。季節的に当第１四半期連結累計期間は売上高および売上総利益が、他の四半期に比べて少ないことに加え、のれん等償却額は均等に計上していることなどから、営業損失７億17百万円（前年同期は営業利益95億71百万円）、経常利益14億50百万円（同87.4％減）、四半期純損失36億98百万円（前年同期は四半期純利益58億86百万円）となりました。また、のれん等償却前営業利益は100億32百万円（同4.9％減）となりました。のれん等償却前営業利益は、会計上の営業利益に、買収（イージス社の買収を含む）により生じたのれん償却額およびその他無形固定資産償却額を足し戻したものです。

なお、当第１四半期連結会計期間末日現在、イージス社に係る取得原価の配分は完了しておりません。このため、のれんは暫定的に算定された金額を20年間の定額法により償却しております。

当第１四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりです。

ａ．広告業

広告業では、売上高5,012億21百万円（前年同期比15.3％増）、売上総利益1,185億95百万円（同68.2%増）、セグメント損失６億52百万円（前年同期はセグメント利益91億72百万円）でありました。

ｂ．情報サービス業

情報サービス業では、売上高141億34百万円（前年同期比0.4％増）、売上総利益39億48百万円（同5.0%減）、セグメント損失７億42百万円（前年同期はセグメント損失４億86百万円）でありました。㈱電通国際情報サービスのグループ各社が当セグメントの対象会社となります。

ｃ．その他の事業

その他の事業では、売上高36億60百万円（前年同期比12.2％減）、売上総利益８億72百万円（同8.4%減）、セグメント利益２億21百万円（同39.0％減）でありました。

所在地別業績は、次のとおりです。

ａ．日本

日本では、売上総利益671億50百万円（前年同期比6.3％増）、営業利益95億７百万円（同7.5％増）でありました。

ｂ．海外

海外では、売上総利益561億２百万円（前年同期比320.1％増）、営業損失100億78百万円（前年同期は営業利益５億90百万円）でありました。

なお、当連結会計年度から、売上総利益を当社グループの経営管理指標の一つとして設定したことにより、当第１四半期連結累計期間から、報告セグメントおよび所在地別業績について、売上総利益を開示しております。

また、海外子会社など、決算日が12月31日の会社については、原則として当第１四半期連結累計期間には、平成25年１月１日～平成25年３月31日の３ヵ月間の実績を反映しております。

連結業績には、当社単体の業績が大きく影響しております。当第１四半期連結累計期間における当社単体の業績および業務区分別・業種別売上高の概況は、以下のとおりです。

当社単体の業績は、売上高が3,502億46百万円（前年同期比4.4%増）、売上総利益は478億89百万円（同7.2%増）、営業利益は80億60百万円（同3.3%増）、経常利益は155億78百万円（同20.1%増）、四半期純利益は106億19百万円（同31.5%増）となりました。

＜業務区分別＞

業務区分	売上高 百万円	構成比 %	前年同期増減率 %
新聞	24,552	7.0	△3.1
雑誌	7,842	2.2	△2.8
ラジオ	3,692	1.1	△2.3
テレビ	176,389	50.4	4.2
（テレビタイム）	(71,932)	(20.5)	(2.0)
（テレビスポット）	(104,457)	(29.8)	(5.7)
インタラクティブメディア	13,888	4.0	11.6
ＯＯＨメディア	13,590	3.9	9.9
クリエーティブ	45,727	13.1	4.4
マーケティング/プロモーション	37,601	10.7	11.7
コンテンツサービス	17,485	5.0	△4.4
その他	9,476	2.7	12.5
計	350,246	100.0	4.4

（注）1 主要な業務区分の内容は、下記のとおりです。
新聞：新聞広告枠の取引業務
雑誌：雑誌広告枠の取引業務
ラジオ：ラジオ広告枠の取引業務
テレビ：テレビ広告枠の取引業務
テレビタイム：テレビタイム広告枠（番組提供による番組内）の取引業務
テレビスポット：テレビスポット広告枠（主に番組間）の取引業務
インタラクティブメディア：インターネット、モバイルに関する広告枠の取引業務
ＯＯＨメディア：アウト・オブ・ホーム・メディア（交通、屋外、折込）広告枠の取引業務
クリエーティブ：広告表現立案業務、広告制作業務および関連業務
マーケティング/プロモーション：クライアントのマーケティング、コミュニケーション、ブランド、経営等の戦略立案、コンサルティング業務、および課題解決のためのSP、イベント、PR、デジタル・プロモーション、ダイレクトマーケティング、CRM等のソリューションの企画・実施作業
コンテンツサービス：スポーツ領域、エンタテインメント領域での権利販売業務、企画立案・制作実施業務およびその他のコンテンツサービス
その他：衛星メディア、メディアプランニングなど
2 各業務区分の構成比は、小数第１位未満を四捨五入しています。

マス四媒体の売上高は、2,124億78百万円（前年同期比2.9%増）となりました。また、マス四媒体以外の売上高は1,377億68百万円（同6.8%増）となり、売上高構成比は39.3%となりました。

＜業種別＞

業　　種	売上高 百万円	構成比 ％	前年同期 増減率 ％
飲料・嗜好品	46,512	13.3	12.0
情報・通信	46,113	13.2	3.2
化粧品・トイレタリー	32,581	9.3	2.8
金融・保険	28,207	8.1	20.1
流通・小売業	23,482	6.7	△1.0
食　　品	22,626	6.5	4.8
自動車・関連品	21,544	6.2	0.3
外食・各種サービス	16,911	4.8	19.8
薬品・医療用品	16,419	4.7	△5.1
交通・レジャー	14,699	4.2	△9.7
家電・ＡＶ機器	13,396	3.8	3.4
趣味・スポーツ用品	12,782	3.6	20.0
ファッション・ アクセサリー	10,857	3.1	1.3
不動産・住宅設備	10,724	3.1	2.4
官公庁・団体	8,798	2.5	△10.1
そ　の　他	24,589	7.0	△1.8
計	350,246	100.0	4.4

（注）各業種の構成比は、小数第１位未満を四捨五入しています。

当第１四半期連結累計期間において、当社単体売上高に占める割合の大きい上位15業種では、「飲料・嗜好品」（前年同期比12.0％増）、「金融・保険」（同20.1％増）、「外食・各種サービス」（同19.8％増）など11業種で売上高が増加し、「交通・レジャー」（同9.7％減）、「官公庁・団体」（同10.1％減）など４業種で売上高が減少しました。

（２）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の業績は、ほぼ想定通りの結果となっておりますので、平成25年５月14日に公表した第２四半期連結累計期間および通期の業績見通しは修正しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	208,356	186,871
受取手形及び売掛金	816,251	771,510
有価証券	116	－
たな卸資産	13,561	18,537
その他	86,124	92,693
貸倒引当金	△1,806	△1,686
流動資産合計	1,122,602	1,067,926
固定資産		
有形固定資産	250,553	251,628
無形固定資産		
のれん	576,009	620,201
その他	51,232	52,487
無形固定資産合計	627,241	672,688
投資その他の資産		
投資有価証券	135,138	140,708
その他	84,644	84,400
貸倒引当金	△14,611	△15,422
投資その他の資産合計	205,171	209,686
固定資産合計	1,082,966	1,134,003
資産合計	2,205,569	2,201,930

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,377	732,413
短期借入金	21,268	234,309
未払法人税等	21,175	1,487
引当金	5,541	4,939
資産除去債務	9	5
その他	484,182	194,137
流動負債合計	1,317,554	1,167,293
固定負債		
社債	93,931	48,968
長期借入金	71,344	215,439
退職給付引当金	42,316	43,572
その他の引当金	378	257
資産除去債務	896	908
その他	70,510	73,005
固定負債合計	279,377	382,151
負債合計	1,596,931	1,549,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	58,967	58,967
資本剰余金	60,899	60,899
利益剰余金	515,630	507,945
自己株式	△65,077	△65,084
株主資本合計	570,419	562,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,609	15,480
繰延ヘッジ損益	8,173	6,693
土地再評価差額金	△5,931	△5,931
為替換算調整勘定	△1,775	50,125
その他の包括利益累計額合計	14,076	66,368
少数株主持分	24,141	23,388
純資産合計	608,637	652,484
負債純資産合計	2,205,569	2,201,930

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	447,469	514,229
売上原価	370,987	391,347
売上総利益	76,481	122,882
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	36,486	63,455
役員賞与引当金繰入額	99	116
退職給付引当金繰入額	2,786	2,701
役員退職慰労引当金繰入額	26	1
福利厚生費	5,007	10,902
減価償却費	2,541	5,693
のれん償却額	759	8,367
貸倒引当金繰入額	△204	△160
その他	19,406	32,520
販売費及び一般管理費合計	66,910	123,599
営業利益又は営業損失（△）	9,571	△717
営業外収益		
受取利息	104	419
受取配当金	1,183	2,183
持分法による投資利益	331	594
その他	1,382	2,836
営業外収益合計	3,001	6,033
営業外費用		
支払利息	416	1,972
その他	660	1,893
営業外費用合計	1,076	3,866
経常利益	11,497	1,450
特別利益		
固定資産売却益	5	7
投資有価証券売却益	13	7
その他	2	2
特別利益合計	21	18
特別損失		
固定資産売却損	0	4
特別退職金	35	1,711
その他	1,226	164
特別損失合計	1,262	1,880
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	10,256	△412
法人税、住民税及び事業税	1,313	1,192
法人税等調整額	3,052	2,246
法人税等合計	4,366	3,439
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	5,890	△3,851
少数株主利益又は少数株主損失（△）	4	△152
四半期純利益又は四半期純損失（△）	5,886	△3,698

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	5,890	△3,851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,200	1,584
繰延ヘッジ損益	△877	△1,496
為替換算調整勘定	4,368	52,167
持分法適用会社に対する持分相当額	275	317
その他の包括利益合計	△434	52,573
四半期包括利益	5,455	48,721
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,345	48,593
少数株主に係る四半期包括利益	109	128

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	広告業	情報サービス業	その他の事業	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高	434,540	14,082	4,169	452,791	△5,321	447,469
売上総利益	70,522	4,157	952	75,633	848	76,481
セグメント利益又は損失(△)	9,172	△486	362	9,048	522	9,571

(注)　1　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額は、セグメント間取引の消去および未実現利益の控除によるものであります。

2　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	広告業	情報サービス業	その他の事業	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高	501,221	14,134	3,660	519,017	△4,787	514,229
売上総利益	118,595	3,948	872	123,416	△534	122,882
セグメント利益又は損失(△)	△652	△742	221	△1,173	455	△717

(注)　1　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額は、セグメント間取引の消去および未実現利益の控除によるものであります。

2　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

3　当連結会計年度から、売上総利益を当社グループの経営管理指標の一つとして設定したことにより、当第１四半期連結累計期間から、各セグメントの売上総利益を開示しております。なお、前第１四半期連結累計期間のセグメント情報についても当該変更を反映しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（参考情報）

［所在地別情報］

前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

（単位：百万円）

	日本	海外	計	消去又は全社	連結
売上総利益	63,163	13,353	76,517	△35	76,481
営業利益	8,843	590	9,433	137	9,571

当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

（単位：百万円）

	日本	海外	計	消去又は全社	連結
売上総利益	67,150	56,102	123,253	△371	122,882
営業利益又は営業損失(△)	9,507	△10,078	△570	△146	△717

(注)　売上総利益は当社グループ各社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
海外に属する主な国又は地域は、前第１四半期連結累計期間においては米国および中国、当第１四半期連結累計期間においては米国および欧州であります。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）企業結合等関係

当第１四半期連結会計期間末日現在、平成25年３月26日付で買収したAegis Group plc（同日付でDentsu Aegis Network Ltd.に商号変更）に係る取得原価の配分は完了しておりません。なお、のれんは暫定的に算定された金額を20年間の定額法により償却しております。

（７）重要な後発事象

１　重要な新株の発行および自己株式の処分について

連結財務諸表提出会社は平成25年７月３日開催の取締役会において、公募等による新株式発行および自己株式の処分ならびに第三者割当による新株式発行を決議しました。なお、公募等による新株式発行および自己株式の処分については、平成25年７月29日に払込を受けております。

平成25年７月29日に払込を受けた資金については、全額を平成25年８月２日にAegis Group plcの買収に係る短期借入金200,000百万円の一部の返済に充当いたしました。また第三者割当による新株式発行に伴い調達する資金についても、全額を平成25年９月末までに上記借入金の一部の返済に充当する予定であります。

(1)　公募等による新株式発行（国内一般募集・海外募集）

① 発行する株式の種類および数	当社普通株式	8,000,000株
② 発行価格(募集価格)	１株につき	3,191円
③ 発行価格の総額		25,528百万円
④ 払込金額	１株につき	3,059.40円
⑤ 払込金額の総額		24,475百万円
⑥ 資本組入額の総額		12,237百万円
⑦ 払込期日		平成25年７月29日

(2)　公募等による自己株式の処分（国内一般募集・海外募集）

① 処分する株式の種類および数	当社普通株式	29,000,000株
② 処分価格(募集価格)	１株につき	3,191円
③ 処分価格の総額		92,539百万円
④ 払込金額	１株につき	3,059.40円
⑤ 払込金額の総額		88,722百万円
⑥ 払込期日		平成25年７月29日

(3)　第三者割当による新株式発行（オーバーアロットメントによる株式の売出しに関する第三者割当）

ア．当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)

① 売出株式の種類および数	当社普通株式	3,000,000株
② 売出価格	１株につき	3,191円
③ 売出価格の総額		9,573百万円
④ 受渡期日		平成25年７月30日

イ．第三者割当による新株式発行

① 発行する株式の種類および数	当社普通株式	3,000,000株(上限)
② 払込金額	１株につき	3,059.40円
③ 払込金額の総額		9,178百万円(上限)
④ 資本組入額の総額		4,589百万円(上限)
⑤ 申込期日		平成25年８月26日
⑥ 払込期日		平成25年８月27日
⑦ 割当先		野村證券㈱
⑧ その他		

野村證券㈱は、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数から、安定操作取引およびシンジケートカバー取引によって取得し借入れ株式の返却に充当する株式数を減じた株式数について、本第三者割当増資に係る割当てに応じる予定であります。そのため本第三者割当増資における発行数の全部または一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本第三者割当増資における最終的な発行数がその限度で減少し、または発行そのものが全く行われない場合があります。

２ Dentsu Aegis Network Ltd.の米国私募債早期償還について

Dentsu Aegis Network Ltd.は、同社が米国で発行している私募債のうち、316百万USドルおよび25百万ポンドについて、支配株主の異動により、平成25年４月25日付で早期償還を行いました。

(1)　償還する社債の種類、銘柄、償還額

① 米国私募債	
② 社債総額	316百万USドルおよび25百万ポンド
③ 利率	年率5.5%～6.5%
④ 償還額	約393百万USドルおよび約31百万ポンド

(2)　償還の方法、時期

① 償還の方法	買入償還
② 償還の時期	平成25年４月25日

(3)　償還のための資金調達の方法

下記３の借入および連結財務諸表提出会社が平成25年４月に実施した借入による。

(4)　その他

Dentsu Aegis Network Ltd.の第１四半期決算日は平成25年３月31日であり、四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同四半期決算日現在の財務諸表を使用しているため、当該事項を重要な後発事象として記載しております。

３ Dentsu Aegis Network Ltd.の米国私募債早期償還に係る資金調達について

Aegis Triton Ltd.（Dentsu Aegis Network Ltd.の100％出資子会社。米国私募債償還資金の借入主体として設立。）は、Dentsu Aegis Network Ltd.が発行している米国私募債の早期償還を行うために、以下のとおり借入を実施しております。

(1)	借入先	三菱UFJ信託銀行㈱
(2)	借入金額	400百万USドル
(3)	利率	変動金利（LIBOR＋スプレッド）
(4)	借入日	平成25年４月24日
(5)	返済期日	平成32年４月24日

(6) 担保提供資産または保証の内容

連結財務諸表提出会社およびDentsu Aegis Network Ltd.が債務保証を行っております。

(7) その他

Aegis Triton Ltd. の第１四半期決算日は平成25年３月31日であり、四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同四半期決算日現在の財務諸表を使用しているため、当該事項を重要な後発事象として記載しております。